

シリーズ累計40万部突破!

Amazon本1位! 読者の7割が5つ★評価

『服を買うなら、捨てなさい』の第2弾発売!

「ダサい」印象は「おしゃれ」の100倍強い! ダサイ服カットで、おしゃれをボトムアップ
(底あげ)

ファッション雑誌販売部数トップシェアの株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)は、書籍『着かた、生きかた』を2016年5月20日(金)に発売します。

本書は、テレビや雑誌で活躍するキャリア30年超の人気スタイリスト・地曳いく子氏の著書で、シリーズ累計40万部突破のベストセラーとなった『服を買うなら、捨てなさい』(2015年2月23日発売)の第2弾です。昨年発売した第1弾は「バリエーションは必要ない」「似合う服は週に2度3度着ても良い」とし、マイチ服を捨てて、おしゃれ度を上げる方法を紹介しました。従来のファッションの常識を覆す新しい考え方を提案したこと、30~50代を中心に多くの女性の支持を集めました。購入者からは、「一番価値観がマッチした」「本当におしゃれになる答えが載っている」という声をいただき、Amazon本ランキングのファッション部門で1位を獲得、レビューでは7割以上が☆5つという高評価を得ています。

このたび発売する第2弾では、「今、おしゃれに自信がなく、何を着ればよいかわからない」と悩む人に向けて、「おしゃれな人とダサい人の違い」「必要な服と、不要な服の見極め方」「自分の体形に合った着こなし術」などを紹介しています。「おしゃれなイメージより、ダサイ印象のほうが100倍強い」と説く著者は、トレンドや世間の定番を追うことより、「ダサイ服を排除して、自分の得意分野(似合うもの)に力を入れる」方がおしゃれ度は上がるとし、自分のスタイルを確立することを提案。「顔が大きい」「お尻が大きい」「背が低い・高い」といった、体形のお悩み別・似合うアイテムと着こなしのポイントを紹介するほか、「服の買い方・捨て方」など、スタイルを確立するための具体策もわかりやすく解説しています。

宝島社は、企業理念である「人と社会を楽しく元気に」のもと、今後もより多くのお客さまに喜ばれる良質なコンテンツを企画・提供していきたいと考えています。

地曳いく子氏が指南! 「これからの着かた、生きかた」とは?

- 「いつも素敵と思わせる人」は、髪と靴に力を入れている
- 「流行」や「世間の定番」に惑わされず、自分のスタイルを持っている
- 欠点カバーより、長所を生かすことに力を入れている
- 衣替えは自分を見直すタイミング
- 服も男も、捨てたら振り返らないetc.

※「顔が大きい」「お尻が大きい」「背が低い・高い」など、体形のお悩み別・似合うアイテムと着こなしのポイントも紹介!



『服を買うなら、捨てなさい』
発売:2015年2月23日
定価:本体1200円+税



『着かた、生きかた』
発売:2016年5月20日
定価:本体1200円+税

著者取材も可能です! お気軽にお問い合わせください!

NHK「あさイチ」に出演! キャリア30年超の人気スタイリスト!

著者:地曳いく子(じびき・いくこ)

1959年6月生まれ。テレビ、雑誌等で活躍するキャリア30年超を誇るスタイリスト。数多くの女優のスタイリングを手がけ、「大人の女性のファッション」を提案。著書に『50歳、おしゃれ元年。』(集英社)、『50歳ファッション 黄金セオリー さようなら、おしゃれメランコリー』(WAVE出版)『服を買うなら、捨てなさい』(宝島社)など。

